

# 福島県新地町まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略【概要版】

## 国の長期ビジョン、総合戦略とは

平成 20 年に始まった人口減少は、地方から都市部へと加速度的に進んでいくことが推測される。このことから、地方が成長する力を取り戻し、急速に進む人口減少を克服することを目的に、人口の現状と将来展望を提示する「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」と、今後 5 カ年の政策目標・施策をまとめた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を定めたものです。

## 新地町人口ビジョンとは

本ビジョンは、本町の人口の現状を分析し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を検討するものです。また、「新地町まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、必要な主要施策を企画立案する基礎として位置付けられます。

計画期間：平成 27～72 年

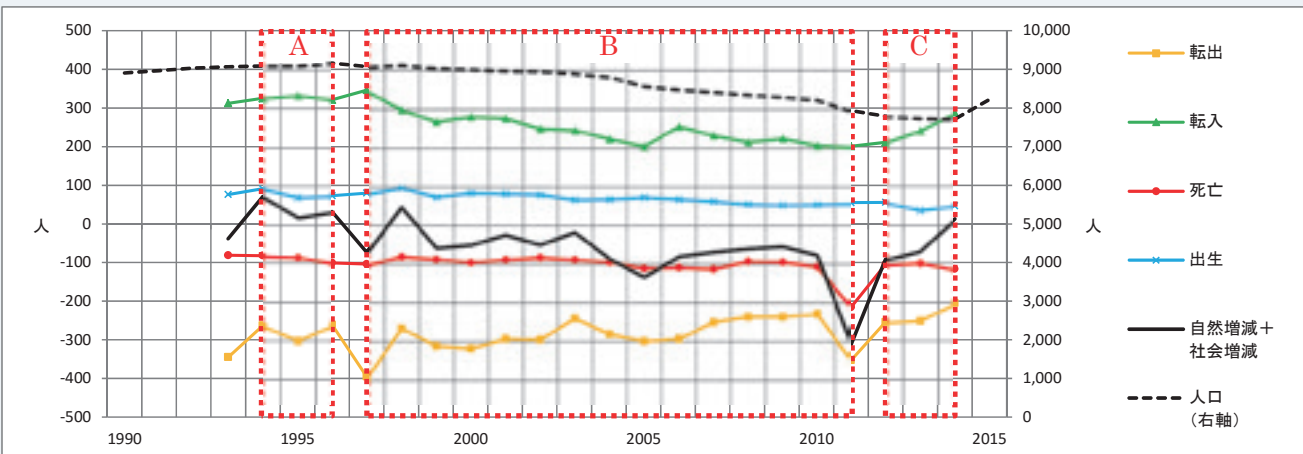
## 新地町総合戦略とは

本町における人口の現状と将来の展望を提示する「新地町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」の内容を踏まえて、まち・ひと・しごと創生に関する目標や施策に関する基本的方向などをまとめたものです。

計画期間：平成 27～31 年

## 新地町人口ビジョン ～人口動態の推移～

人口増減には 2 つの要因があり、ひとつは出生と死亡による自然増減、もうひとつは転出と転入による社会増減となります。この 20 年間の人口動態を見ると、自然増減は減少し続けその差は拡大傾向にあります。一方、社会増減では大きく 3 つの期間 (A・B・C) に区分することができ、平成 6 年(1994 年)から平成 8 年(1996 年) (A) は相馬中核工業団地等開発事業等による大幅な増加であったが、平成 9 年(1997 年)から平成 23 年(2011 年) (B) は減少が続き東日本大震災では大幅な減少となり、平成 24 年(2012 年)から平成 26 年(2014 年) (C) では増加傾向がみられており、震災復興や相馬港 LNG 基地建設等によるものと推測している。



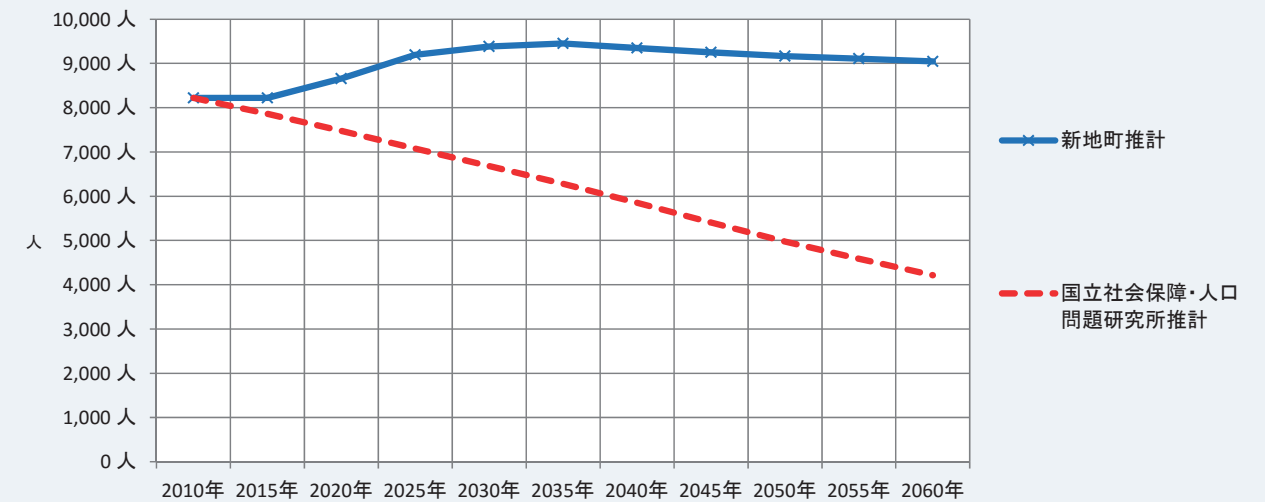
資料：国勢調査、福島県現住人口調査、しんちの統計

## 新地町人口ビジョン ～人口の将来展望～

### ●人口の将来展望

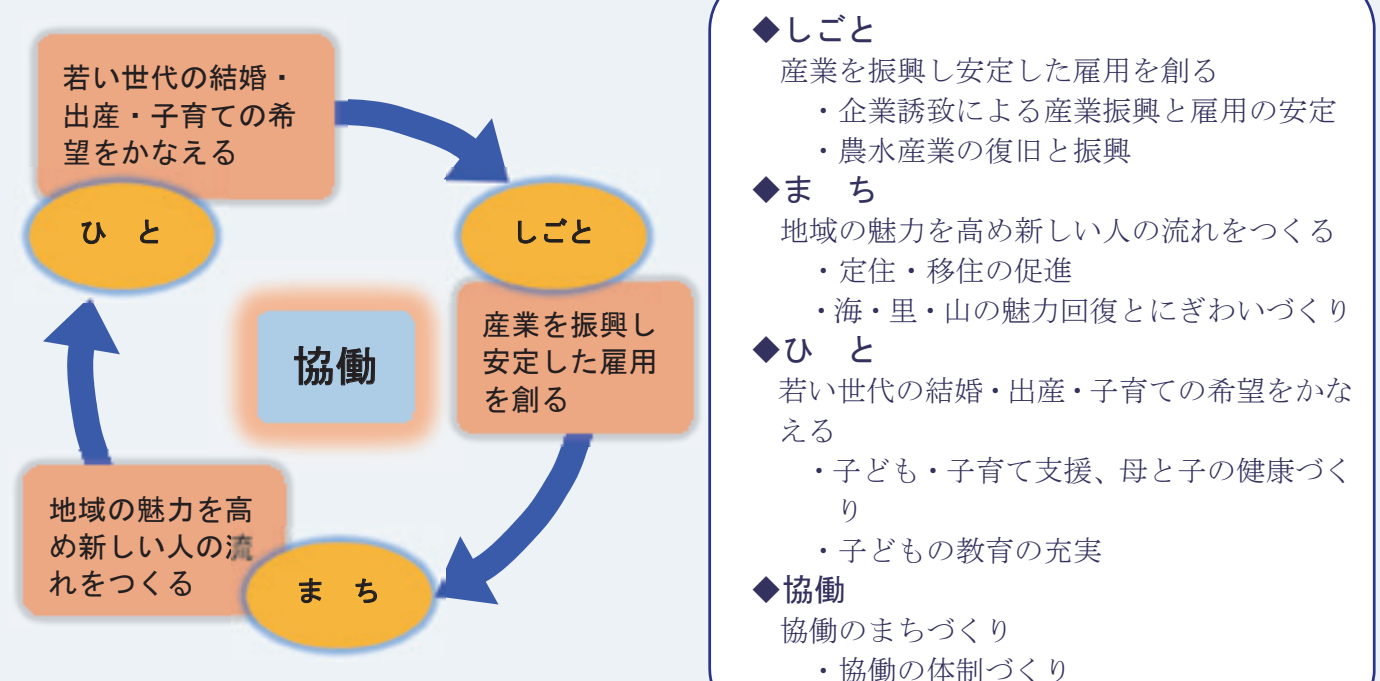
将来人口は、国（国立社会保障・人口問題研究所）の推計によると、このまま推移すれば年々人口は減少し、2020 年（平成 32 年）には 7,500 人に、2060 年（平成 72 年）には 4,200 人になると見込まれています。

まち・ひと・しごとの創生を一体的に行うことにより、2020 年（平成 32 年）には 8,700 人、その後、2035 年（平成 47 年）の 9,450 人をピークとし、長期的（2060 年・平成 72 年）に 9,000 人を確保することをめざします。



### ●まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

将来人口の達成に向けた施策の方向性を以下のとおり定めます。



※具体的な取り組みについては裏面をご参照ください



# 新地町総合戦略【概要版】 ～目標や施策に関する基本的方向～

本町で設定した4つの目標、目標達成に必要な事業、進捗を検証するための重要業績評価指標(KPI)をまとめたものです。

KPIとは：重要業績評価指標。Key Performance Indicator 施策ごとの進捗状況を検証するために、設定する指標を言う

## 基本目標1 産業を振興し安定した雇用を創る

<数値目標 5年で就業者250人増加>

### (ア) 企業誘致による産業振興と雇用の安定

- 取組み/重要業績評価指標(KPI)
- ①企業誘致  
KPI:新規企業立地 (H27からH31:累計8社)
  - ②エネルギー・環境未来都市関連企業の誘致  
KPI:駅周辺エネルギー関連事業所従業者(H26:0人→H31:130人)  
立地業務等施設 (H26:0社→H31:3社)  
立地業務等施設利用者数 (H26:0人→H31:200,000万人)
  - ③地域商業の活性化  
KPI:小売業販売額(H24:21億円→H31:27億円)
  - ④就労相談  
KPI:就職相談件数(H26:6人→H31:10人)

- 具体的な事業
- ・新地南工業団地整備事業
  - ・イノベーションコスト構想関連事業
  - ・環境産業共生型復興まちづくり事業
  - ・新地駅周辺地域エネルギー事業
  - ・起業・経営相談事業
  - ・小規模企業経営改善普及事業
  - ・雇用情報提供、就職相談窓口設置等

具体施策

### (イ) 農水産業の復旧と振興

- 取組み/重要業績評価指標(KPI)
- ①広範な担い手の育成  
KPI:新規就農者数(H27からH31 累計5人)  
KPI:新規就漁者数(H27からH31 累計1人)  
KPI:農業法人設立(H27からH31 累計1法人)
  - ②多様な農水産業の取り組みの推進  
KPI:農業産出額(H25:14.6億円→H31:20億円)

- 具体的な事業
- ・青年就農給付金事業
  - ・農業法人設立支援・誘致事業
  - ・多面的機能支払交付事業
  - ・園芸産地復興支援対策事業
  - ・水産加工業の再建支援事業 等

## 基本目標2 地域の魅力を高め新しい人の流れをつくる

<数値目標 5年で人口480人増加>

### (ア) 定住・移住の促進

- 取組み/重要業績評価指標(KPI)
- ①住宅の建設、宅地の供給 KPI:新規住宅建設戸数(H22:25戸・H27からH31:累計600戸)
  - ②空き家等の活用  
KPI:転入超過者数(H26:54人→H31:150人)

- 具体的な事業
- ・定住促進住宅建設事業
  - ・空き家調査・活用支援策の検討
  - ・移住・定住相談窓口の設置事業 等

具体施策

### (イ) 海・里・山の魅力回復とにぎわいづくり

- 取組み/重要業績評価指標(KPI)
- ①公園・緑地のにぎわいづくり  
KPI:緑地利用者数(H26:1,710人→H31:50,000人)
  - ②海辺の活用  
KPI:海釣り公園利用者数(H22:5,900人→H31:6,000人)  
KPI:海水浴場利用者数 (H22:6,900人→H31:7,000人)
  - ③イベントの充実と観光魅力の発信  
KPI:夏のイベント参加者数(H26:20,000人→H31:40,000人)
  - ④広域観光の推進  
KPI:観光入込客数(H26:70,000人→H31:100,000人)

- 具体的な事業
- ・海岸公園緑地の整備
  - ・海釣り公園事業
  - ・海水浴場開設事業
  - ・夏のイベント開催事業
  - ・観光農園施設整備事業
  - ・広域観光推進事業
  - ・観光物産復興応援事業 等

## 基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

<数値目標 出生数60人/年>

### (ア) 子ども・子育て支援、母と子の健康づくり

- 取組み/重要業績評価指標(KPI)
- ①保育サービスの充実  
KPI:保育所待機者数(H26:0人→H31:0人)
  - ②子育て支援の充実  
KPI:たんぽぽ広場利用者数(H26:488人→H31:600人)
  - ③母と子の健康づくりの推進  
KPI:3ヶ月児検診受診率 (H26:100%→ H31:100%)  
KPI:10ヶ月児検診受診率(H26:95.7%→ H31:100%)  
KPI:1歳児検診受診率 (H26:100%→ H31:100%)  
KPI:1歳6ヶ月児検診受診率 (H26:89.3%→ H31:100%)  
KPI:3歳児検診受診率 (H26:93.3%→ H31:100%)

- 具体的な事業
- ・保育所運営事業
  - ・同時入所第2子以降保育料無料化事業
  - ・放課後児童健全育成事業
  - ・児童館事業
  - ・出生時祝金交付事業
  - ・子ども医療費給付事業
  - ・乳幼児健診
  - ・妊産婦健康診査事業
  - ・健康相談
  - ・訪問指導 等

具体施策

### (イ) 子どもの教育の充実

- 取組み/重要業績評価指標(KPI)
- ①読書の町づくりの推進  
KPI:読み聞かせ会参加者数(H26:138人→H31:200人)  
KPI:子ども(0～18歳)への図書の間貸出回数(H26:2,54回→H31:3,00回)
  - ②心身の健康増進と教育の推進  
KPI:朝食を欠食する子どもの割合の減少(H26:幼児3.6%、学童6.8%→H31:0%)
  - ③子どもの遊び場の充実  
KPI:肥満傾向にある子どもの割合の減少(H26:小学生14.6%、中学生11.8%→H31:減少)
  - ④結婚対策  
KPI:未婚率(H22:36.7%→H32:33%)

- 具体的な事業
- ・ブックスタート事業
  - ・ボランティアの育成・活用(読み聞かせ)
  - ・早寝・早起き・朝ご飯・あいさつ運動
  - ・食育事業
  - ・ICT教育の充実
  - ・基礎学力向上推進事業
  - ・スクールカウンセラー配置事業
  - ・子どものスポーツ施設・遊び場の提供
  - ・NPO団体等によるイベント事業
  - ・夏のイベント事業 等

## 基本目標4 協働のまちづくり

<数値目標 「ずっと住み続けたい」と思う町民の割合の増加(41.6%→50%)>

### 協働の体制づくり

- 取組み/重要業績評価指標(KPI)
- ①協働の体制づくり  
KPI:地域づくり活動団体(H26:13団体→H31:15団体)
  - ②まちづくり情報の共有化  
KPI:ホームページの閲覧者数(H26:35,287人→H31:50,000人)

- 具体的な事業
- ・協働のまちづくり推進事業
  - ・地域を支える人材の育成・活用
  - ・復興支援員制度の活用
  - ・広報「しんち」の発行事業
  - ・町ホームページの運営事業 等

具体施策

